

Tokachi Wine Map

十勝
ワイン
MAP

日本の食料基地と呼ばれる北海道・十勝。
農と食の舞台である広大な十勝平野で、
人々がブドウを栽培し始めたのは
もう半世紀以上も前のこと。

日差しを浴び、風に揺られ、時には雨に当たり。
十勝という大地に根を張り、
歳月を重ねたブドウの樹たち。

その実りがもたらす味わいは、
この土地だけの特別なもの。

多様性に満ちたワインの世界の片隅で、
大地が育んだ十勝のワインを探して。



北海道十勝総合振興局

1
Wine Topics

十勝のワイン文化のはじまり

地震や2度の冷害で極度の財政赤字に陥った池田町。
過酷な状況の中、当時の池田町長である故・丸谷金保氏は、町にヤマブドウが自生していることに注目し、
農業振興を目的にブドウの栽培に乗り出しました。幾多もの苦難を乗り越え、自生しているヤマブドウがワイン製造に適したアムレンシス亜系だと判明し、1963年に池田町ブドウ・ブドウ酒研究所が日本国内の自治体で初めて果実酒類試験製造免許を取得。十勝のワインの歴史の記念すべき第一歩はこうして刻まれました。

2
Wine Topics十勝が誇るOIV登録品種
「山幸」

十勝は元来ブドウの生育が難しい寒冷地でしたが、寒さに強いヤマブドウと醸造用品種との交配を重ね、耐寒性が高く、野趣あふれる味わいの独自品種「山幸」を開発しました。

2020年には、山幸が日本で3番目にOIV(国際ブドウ・ワイン機構)の品種リストに登録され、これによりワインの本場フランスやイタリアなど欧州連合(EU)加盟国に、「Yamasachi」としてラベル表記し、輸出することができるようになりました。

各ワイナリーの山幸との
ペアリングレシピはこちら



● 国道
● 道東自動車道
● J R

【About TOKACHI】

北海道の道東地方に位置する十勝エリア。1市16町2村で構成され、およそ33万人の人々が暮らしています。10,831.24km²という広大な面積を活用した畑作や酪農がさかんで、ワインに合うチーズや肉類、野菜が豊富に揃った食の宝庫です。



1 十勝ワイン
池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
〒083-0002 池田町清見83番地



2 相澤ワイナリー
〒089-1244 帯広市以平町西9線21番地1



3 MEMURO WINERY
めむろワイナリー
〒082-0086 芽室町中美生2線44番地3



4 十勝まきばの家ワイナリー
〒083-0002 池田町清見144番地



5 十勝ぶどう園
〒080-0122 音更町柳町仲区2番地

6 十勝レガール合同会社
清水ワイン研究会
〒089-0357 清水町宇御影基線29番地

7 中札内葡萄園
〒089-1362 中札内村新生東1線199-4

8 新得地ワイン研究会
〒081-0154 新得町屈足トムラウシ119番地17